

令和4年(2022年) 9月14日(水) 13963号



### 株式会社 日刊金属

本社 大阪市北区天満2丁目12番地3号  
ヴィレッジリバー南森町3階E号  
TEL: 06-6353-7831  
FAX: 06-6353-7832  
MAIL: metal\_info\_osaka@nikkankinzoku.co.jp  
WEB: https://home.nikkankinzoku.co.jp/

購読料 12か月 77,760円 外電配信料 12か月 92,400円  
6か月 38,880円 6か月 46,200円



## 銅建値は2万円引き上げの121万円

### 9月の月内建値平均は118万7,000円

JX金属は13日、電気銅建値を2万円引き上げの121万円にすると発表、同日より実施した。9月の月内建値平均は118万7,000円。

13日に入電した直近のLME銅相場前場売値が8,026.00ドル。13日の東京市場の米ドルTTSレートは143.54円。この値で換算した採算価格は、115万2,000円。建値と採算価格から見た諸掛りは5万8,000円となる。

直近6か月の建値推移は次の通り。(キロ当たり円、カッコ内は改訂日)

#### 2022年

4月…	1310(1)	1340(6)	1320(12)	1340(14)	1360(19)	1370(22)		
			1320(26)				平均	1336.5
5月…	1280(9)	1260(11)	1220(13)	1250(17)	1230(19)	1260(23)		
			1250(26)				平均	1250.6
6月…	1270(1)	1340(7)	1360(9)	1330(13)	1290(15)	1260(17)		
			1270(22)	1180(24)			平均	1270.0
7月…	1170(1)	1130(5)	1080(7)	1100(11)	1050(13)	1070(19)		
			1050(22)	1080(27)			平均	1085.5
8月…	1110(1)	1090(3)	1110(8)	1140(12)	1110(16)	1140(19)		
			1160(23)	1170(26)			平均	1129.5
9月…	1140(1)	1120(5)	1160(7)	1190(9)	1210(13)		平均	1187.0



## 黄銅削粉買値は13円 引き上げの886円

関西の黄銅棒大手メーカー日本伸銅は13日、黄銅削粉買値を13円引き上げの886円と発表した。今月5回目の改定。

## 「ESGレポート2022」を発行

### 三菱マテリアル

三菱マテリアル株式会社(小野直樹社長)はこのほど、サステナビリティに関する取り組みなどを紹介する「三菱マテリアルESGレポート2022」を発行し、ホームページで公開している=写真。

GHG削減、脱炭素、ダイバーシティ&インクルージョン、生物多様性などの取り組みについて記載の充実を図った。概要は次の通り。トップメッセージ/私たちのESGレポートとサステナビリティ/三菱マテリアルの重要課題/1. 素材・製品の安定供給/2. 循環型社会の実現/3. 気候変動への対応/4. 環境保全と環境技術/5. 労働安全衛生/6. ガバナンス/7. 多様な人材の育成と活用/8. バリュー



私たちのESGレポートとサステナビリティ

「ESGレポート2022」を発行

チェーンにおける責任/9.ステークホルダーコミュニケーション/10.デジタルトランスフォーメーション/ESGデータ一覧/外部機関からの評価

# 故銅・銅滓 アルミ原料

## 高価即金買入

——ご照会を乞う。

## 森下商店

大阪市西成区南津守 7-12-46

TEL (06)6659-5577~8

FAX (06)6659-5579

**銅・アルミレポート**

橋本アルミ株式会社取締役  
**橋本 健一郎**



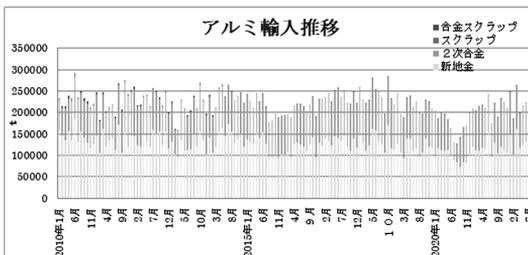
**8月のアルミ概況および9月の見通し (3)**

**予想レンジ**

LME現物後場買い	2,200-2,500ドル	●
スクラップ	0~+5円 (前月最終価格より)	●
為替	135円~145円	円安

(1か月間TTM)

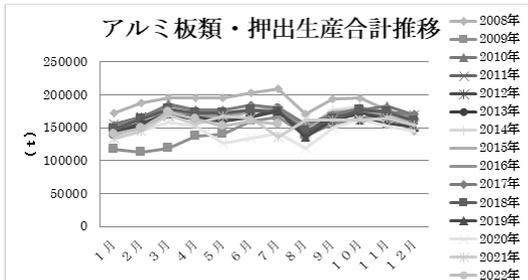
**輸入推移**



出典 財務省貿易統計

**【アルミ圧延・押出品生産数】**

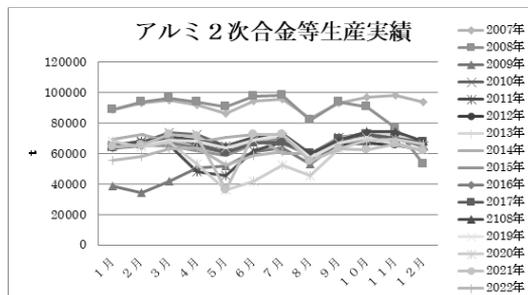
日本アルミニウム協会発表の圧延品の生産出荷動向によれば板類・押出生産合計は前年比-5.1%の15万6,014 tで4カ月連続マイナス。



出典 日本アルミニウム協会

**【アルミニウム2次合金 同合金地金等生産実績】**

前年比は、-15.5%の6万1,138 tで11カ月連続マイナス。出荷は、-14.6%の6万1,308 tで11カ月連続マイナス。



出典 日本アルミニウム合金協会

**■国内概況まとめ**

**【自動車】**

**【自動車生産】**

生産動態統計によると7月の自動車生産台数は前年比-4.5%の65万7,940台。輸出は前年同月比-5.1%の33万1,959台。

**【自動車販売】**

日本自動車販売協会連合会によると8月の自動車販売台数(軽除く)は前年比-13.3%の17万9,075台。

内訳は乗用車が-13.1%、貨物が-20.2%、バスが-19.2%。

**【住宅着工戸数】**

7月の新設住宅着工は、貸家は増加したが、持家及び分譲住宅が減少したため、全体で前年同月比5.4%の減少となった。また、季節調整済年率換算値では前月比2.4%の減少となった。

○新設住宅着工戸数は72,981戸。前年同月比 5.4%減、3か月連続の減少。

○新設住宅着工床面積は5,881千㎡。前年同月比 7.4%減、3か月連続の減少。

○季節調整済年率換算値では825千戸。前月比 2.4%減、先月の増加から再びの減少。

**【アルミ圧延・押出品生産数】**

日本アルミニウム協会発表の圧延品の生産出荷動向によれば板類・押出生産合計は、前年比-5.1%の15万6,014 tで4カ月連続マイナス。

板類は9万8,688 tの-3.6%で3か月連続マイナス。

押出類は5万7,326 tの-7.6%で7か月連続マイナス。

**【アルミニウム2次合金 同合金地金等生産実績】**

前年比-15.5%の6万1,138 tで11カ月連続マイナス。

出荷は-14.6%の6万1,308 tで11か月連続マイナス。

**【輸出】**

新地金は+11%の180 t。2次合金は-5.6%の2,108 t。スクラップ+32.4%の3万1,683t。アルミ缶-32.4%の4,963 t。

**【輸入】**

新地金は-15.1%の11万1172 t。2次合金は-8.3%の7万306 t。スクラップは+41.8%の431 t。合金スクラップは+14.1%の5,545 t。

**【見通し】**

**【自動車】**

7月の自動車生産が-4.5%。8月国内販売台数が前年比-5.1%。8カ月連続生産、販売共に大幅減少。

長引く世界的な半導体不足や新型コロナウイルスの感染拡大による影響や工場や一部仕入先での感染者発生、豪雨被害などによる部品供給遅延も影響しており来月も回復は難しい。

**【アルミ圧延・押出品生産数】**

日本アルミニウム協会発表の圧延品の生産出荷動向によれば板類・押出生産合計は前年比-5.1%の15万6,014 tで4カ月連続マイナス。

半導体不足による住宅着工や家電販売の減少で今後マイナスが続くかの動向に注視。

**【アルミニウム2次合金 同合金地金等生産実績】**

前年比-15.5%の6万1138 tで11カ月連続マイナス。  
 出荷は-14.6%の6万1308 tで11か月連続マイナス。  
 半導体や自動車部品の不足、中国上海市でロックダウン（都市封鎖）があったことによる減産が響いた。  
 新たに中国四川省成都（人口2100万人）のロックダウンが9月始まった事から減産が続くのではないかと？  
 アルミ輸出は自動車生産の減少や円安を受けて新地金スクラップが増加。  
 アルミ輸入は円安での割高感が新地金二次合金が減少。

**【スクラップ景況予想】**

流通（一次問屋）在庫は前月に続き欧米の金融引き締め策からLME価格が2,400-2,500ドルと低位安定。自動車生産減の中入荷も少なそう。  
 需要面に関しては新たに中国四川省の成都がロックダウンサプライチェーンが不安定である事から自動車生産 住宅着工も振るわないがメーカー在庫も底をついて来ており在庫補充の買いはある。

**【LME・為替予想】**

今月は以下の項目に左右される。  
 ①米欧の金融政策  
 ②中国のコロナ対策（ロックダウン）の動向  
 ①に関しては、米国に関して引き締め一辺倒であったFRBだがここにして米金融当局による政策の引き締め度合いに関する織り込みが後退、9月に関しては若干利上げ幅が後退するのではないかと。  
 ECB（欧州）も8月のユーロ圏消費者物価指数（HICP）速報値は前年比上昇率が9.1%と、前月の8.9%から加速し、前月に続いて過去最高を更新した。市場予想（9.0%）も上回ったことから0.75%の利上げをするのではないかと？  
 ②に関しては、9月1日に四川省成都市（人口約2,100万人）に新たに新たにロックダウンを行うと発表。延長するとともに、4日から大規模コロナ検査の追加実施。

これらを踏まえた9月のアルミ価格は2,200-2,500ドル（セツル）との予想。  
 ドル円値は135円~139円（TTM）台を予測。  
 スクラップ購買価格に関しては、据置から+5円程度と予想している。  
 （「8月のアルミ概況および9月の見通し」おわり）



ペルー：Glencore Antapaccay社に対し協定に基づく支払いの前倒しを申請

2022年9月6日、Cusco州Espinar郡はGlencore Antapaccay社に対して、Espinar枠組協定に基づく第19回目の拠出金支払いの前倒しを依頼する申請書を送付した。  
 申請書はArenas郡知事兼Espinar枠組協定管理委員長によって署名されており、インフレ等を理由として2022年10月に同郡住民に配布する給付金2,000PEN（ソレス）の財源として本申請を行ったことが説明されている。

鉛

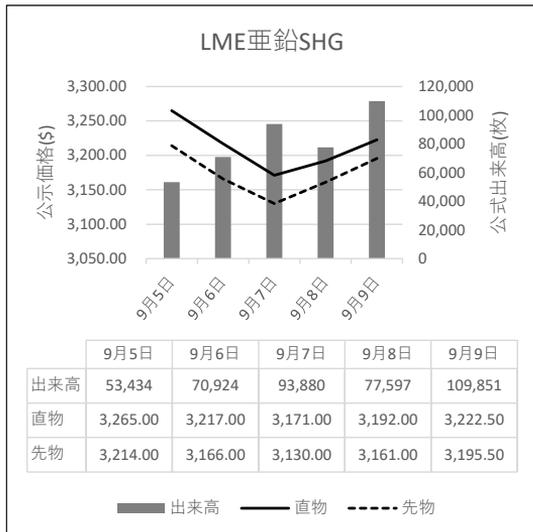
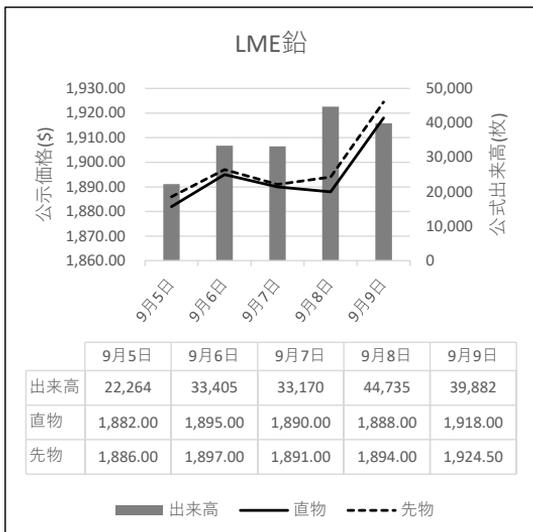
鉛滓・鉛管板屑

## 株式会社 國樹商店

〒556-0011 本社 大阪市浪速区難波中 1-16-8  
 電話 06-6649-0045 代表

〒556-0011 工場 大阪市浪速区稻荷 1-11-5  
 電話 06-6561-7331~2

~ LME公式値週間推移 9月5日~9月9日(現地)



# 故銅市況

13日朝入電の海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）銅相場で、直物の前場売値が、前営業日の7,985.00ドルより41.00ドル高の8,026.00ドル。直物の終値は、前営業日の7,924.00ドルより155.50ドル高の8,079.50ドル。3か月物の前場売値は、前営業日の7,920.00ドルより25.00ドル高の7,945.00ドル。3か月物の終値は、前営業日の7,856.50ドルより99.00ドル高の7,955.50ドル。COMEX（ニューヨーク商品取引所）銅相場の12月限は、前営業日の356.80セントより4.25セント高の361.05セント。SHFE(上海期貨交易所)は中秋節の祝日で休場。

13日の東京為替市場TTSレートは、前日の143.82円より0.28円の円高ドル安、1ドル=143.54円。13日に入電した直近のLME銅相場直物前場売値は8,026.00ドル。この値と13日の東京外国為替市場USドルTTSレートから計算した国内採算値は、前日の118万6,000円より4,000円高の119万円。この日、電気銅建値は121万円に引き上げられた。

## 故銅直納問屋筋の平均値頃感 (単位は千円)

(9月13日更新)

直納問屋筋によるロット物（5トン前後）の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が934~939、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは899~904、並銅は864~874、込銅（高品位=約97%）は854、セバは708~713。コーベルは要り用筋で649、それ以外は634ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋659、それ以外629~639どころの値頃。並青銅鋳物削粉は756~761どころ。

小口市相相場（1トン前後）では、ピカ線が914~934、上銅新くずが879~899、普通上銅が854~874、2号銅線が846~866、並銅が844~864、込銅（94-97%）が792、込銅（90-93%）が794、下銅が455~505、セバが673~708、コーベルが589~634、黄銅棒地が584~629、黄銅削粉が579~624、黄銅ラジが544~552、交叉ラジが494~551、黄銅銅鋳物が491~498、送りが282~301、上青銅鋳物が753~773、並青銅鋳物が733~748、上青銅鋳物削粉が748~768、並青銅鋳物削粉が723~743どころ。

## アルミ二次合金メーカー買値実勢値

(1トン程度・置場・現金・キロ当たり円)

### 関東地区（9月前半）

2S=220円~240円、63S=204円~255円、アルミホイール(1P)=121円~235円、ビス付サッシ=87円~96円、エンジンコロ=110円~118円、込合金(機械鋳物)=93円~101円、缶プレス(ソフト)=66円~76円。

### 関西地区（9月前半）

2S=202円~205円、63S=205円~240円、印刷版=195円~198円、アルミホイール(1P)=186円~196円、ベースメタル=154円~158円、機械鋳物=96円~99円、ダライ粉=75円~78円、ビス付サッシ=73円~108円、缶プレス=83円~88円。

## 為替動向

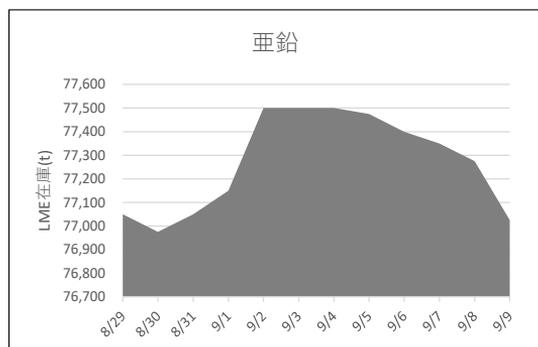
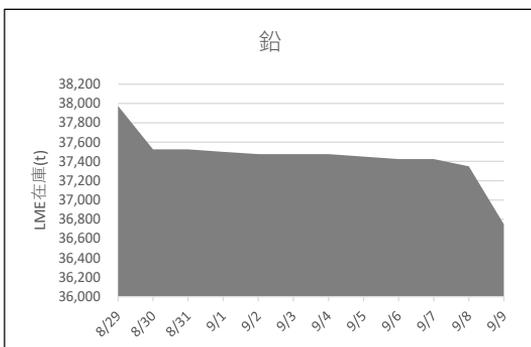
12日、ロンドン外国為替市場のユーロは対ドルで上昇。16時、前営業日と比べ0.0090ドルのユーロ高ドル安、1ユーロ=1.0130ドル~1.0140ドルで推移した。欧州市場では株高の影響で投資家が運用リスクを取り易くなった。天然ガスの価格も下落。ユーロ圏経済の先行き懸念が緩和されユーロ買いドル売りが優勢になった。英ポンドも対ドルで上昇。

12日のニューヨーク外国為替市場で円相場は反落した。前週末と比べ0.15円の円安ドル高、1ドル=142.75円~142.85円で取引を終えた。米国の長期金利が一時3.37%と3か月ぶりの高水準を付けた。長期金利の上昇につられ円売りドル買いが強まった。ただ、対ユーロでのドル売りが円相場にも波及、円の値動きは底堅かった。

13日早朝の東京外国為替市場で円相場は小幅ながら上昇した。8時30分、前日17時と比べ0.10円の円高ドル安、1ドル=142.66円~142.68円で推移した。米国の8月CPIの発表を控え、持ち高調整の円買いドル売りがやや優勢になっていた。ただ、8月の米CPIでコア指数の高い伸びが見込まれることでFRBの金融引き締めが長期化すると観測が強まり円相場の上値を抑えた。

円は対ユーロでも上昇。同じく0.82円の円高ユーロ安、1ユーロ=144.44円~144.48円で推移した。ECBの大幅利上げ継続が見込まれることから円は一時145.63円と2014年12月以来の安値をつけていたが、米国CPIの発表を控え利益確定目的の円買いユーロ売りが入った。

## LME認定倉庫在庫推移 8月29日~9月9日(現地)





LME銅相場は続伸 直物終値は8,079.50ドル  
 COMEX銅相場も続伸 SHFE銅相場は休場  
 LME非鉄相場はほぼ全面高 ドル軟化が商品相場支援



13日朝入電した海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）の銅相場で、直物の前場売値が、9月10日入電の7,985.00ドルより41.00ドル高の8,026.00ドル。6営業日の続伸で5.79%高。この週0.51%の上伸。9月に入って3.95%の上伸。3か月物の前場売値は、9月10日入電の7,920.00ドルより25.00ドル高の7,945.00ドル。3営業日の続伸で3.92%高。この週0.32%の上伸。9月に入って3.17%の上伸。

LME公認倉庫の銅在庫は、現地9月9日の10万5,450トンより25トン減の10万5,425トン。

COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場は、9月限が、9月10日入電の358.10セントより4.45セント高の362.55セント。3営業日の続伸で5.45%高。この週1.24%の上伸。9月に入って3.04%の上伸。10月限は、9月10日入電の357.70セントより4.45セント高の362.15セント。3営業日の続伸で5.37%高。この週1.24%の上伸。9月に入って2.91%の上伸。

SHFE（上海期貨交易所）は中秋節の祝日で休場。

**錫は反発**

LME錫相場の前場売値は、直物が、9月10日入電の2万1,305.00ドルより245.00ドル高の2万1,550.00ドル。反発して1.15%高。この週1.15%の上伸。9月に入って8.69%の下落。3か月物の前場売値は、9月10日入電の2万1,225.00ドルより175.00ドル高の2万1,400.00ドル。反発して0.82%高。この週0.82%の上伸。9月に入って7.06%の下落。

LME公認倉庫の錫在庫は現地9月9日の4,715トンより5トン減の4,710トン。

**鉛は続伸**

LME鉛相場の前場売値は、直物が、9月10日入電の1,918.00ドルより11.00ドル高の1,929.00ドル。2営業日の続伸で2.17%高。この週0.57%の上伸。9月に入って1.08%の下落。3か月物の前場売値は、9月10日入電の1,924.50ドルより9.50ドル高の1,934.00ドル。3営業日の続伸で2.27%高。この週0.49%の上伸。9月に入って0.82%の下落。

LME公認倉庫の鉛在庫は現地9月9日の3万6,750トンよりトン減の3万6,750トン。

**亜鉛も続伸**

LME亜鉛相場の前場売値は、直物が、9月10日入電の3,222.50ドルより25.50ドル高の3,248.00ドル。3営業日の続伸で2.43%高。この週0.79%の上伸。

9月に入って8.25%の下落。3か月物の前場売値は、9月10日入電の3,195.50ドルより32.50ドル高の3,228.00ドル。3営業日の続伸で3.13%高。この週1.02%の上伸。9月に入って6.57%の下落。

LME公認倉庫の亜鉛在庫は現地9月9日の7万7,025トンより175トン減の7万6,850トン。

**アルミも続伸 アルミ合金は横ばい 北米特殊は下落**

LMEアルミ相場の前場売値は、直物が、9月10日入電の2,280.00ドルより8.50ドル高の2,288.50ドル。3営業日の続伸で2.60%高。この週0.37%の上伸。9月に入って3.38%の下落。3か月物の前場売値は、9月10日入電の2,290.00ドルより19.50ドル高の2,309.50ドル。3営業日の続伸で3.19%高。この週0.85%の上伸。9月に入って2.02%の下落。

LME公認倉庫のアルミ在庫は現地9月9日の33万5,275トンより万900トン減の33万4,375トン。

LMEアルミ合金相場の前場売値は、直物が、9月10日入電より横ばいの1,760.00ドル。この週横ばい。9月に入って横ばい。3か月物の前場売値は、9月10日入電より横ばいの1,760.00ドル。この週横ばい。9月に入って横ばい。

LME北米特殊アルミ合金（NASAAC）相場の前場売値は、9月10日入電の2,223.00ドルより14.00ドル安の2,209.00ドル。下落して0.63%安。この週0.63%の下落。9月に入って4.91%の下落。3か月物の前場売値は、9月10日入電の2,250.00ドルより15.00ドル安の2,235.00ドル。下落して0.67%安。この週0.67%の下落。9月に入って3.46%の下落。

**ニッケルは続伸**

LMEニッケル相場の前場売値は、直物が、9月10日入電の2万2,200.00ドルより1,125.00ドル高の2万3,325.00ドル。2営業日の続伸で9.00%高。この週5.07%の上伸。9月に入って9.74%の上伸。3か月物の前場売値は、9月10日入電の2万2,300.00ドルより1,020.00ドル高の2万3,320.00ドル。2営業日の続伸で8.95%高。この週4.57%の上伸。9月に入って9.38%の上伸。

LME公認倉庫のニッケル在庫は現地9月9日の5万3,556トンより24トン減の5万3,532トン。

**日刊金属**  
外電配信料  
(税込)

6 月 月 : 46,200 円  
12 月 月 : 92,400 円

LME公示価格(US\$)／9月12日

	銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル	
直物	公示価格	8,026.00	21,550.00	1,929.00	3,248.00	2,288.50	1,760.00	2,209.00	23,325.00
	前営業日比	41.00	245.00	11.00	25.50	8.50	0.00	▲ 14.00	1,125.00
先物	公示価格	7,945.00	21,400.00	1,934.00	3,228.00	2,309.50	1,760.00	2,235.00	23,320.00
	前営業日比	25.00	175.00	9.50	32.50	19.50	0.00	▲ 15.00	1,020.00

海外非鉄金属相場

(9月13日 入電・現地 9月12日)

1ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 銅AG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 錫HG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 鉛, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 亜鉛SHG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: アルミHG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: アルミ合金, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 北米特殊アルミ合金, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: ニッケル, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

NYコメックス相場
出来高: 1ロットは12.5ショート・トン、銅はポンド当たりセント
金・プラチナ・パラジウムはオンス当たりドル、銀はオンス当たりセント

Table with columns: 銅HG, 金, 銀, プラチナ, パラジウム. Rows: 9月限, 10月限, 11月限, 12月限, 1月限, 前日比, 出来高.

採算価格 フレート諸チャージ込み入荷ベース(上海は前日の元・円レートで換算)

Table with columns: LME (円ベース/キロ), COMEX, 上海. Rows: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル.

フリー・マーケット

米国生産者価格(地金)

Table with columns: 銀(セント/オンス) EH社, 銀(セント/オンス) HH社. Values: 1975.0 (110.0), 1996.9 (119.4).

NY相場

Table with columns: 取引業者銅(セント/ポンド), 2号銅線くず(セント/ポンド). Values: 256.35 - 257.35, 353.35 - 357.35.

ロンドン相場(ドル)

Table with columns: 金(オンス), アンチモン99.65%(トン), ビスマス99.9%(ポンド), カドミウム99.99%(ポンド), インジウム99.99%(キロ), セレニウム99.5%(ポンド), スポンジチタン99.5%(キロ), フェロモリブデン欧州産65%(キロ), コバルトカソード99.8%(ポンド), マグネシウム中国産99.9%(トン), タングステンAPT(純分10キロ), タンタル鉱石30-35%(ポンド). Values: 1726.40 (13.00), 13000 -, 3.60 -, 1.52 -, 250 -, 7.00 -, 9.00 -, 40.00 -, 24.75 -, 3500 -, 320.0 -, 110 -.

KLTM錫(MYR/KG, 出来高トン)

Table with columns: (12日), (13日). Rows: 相場, 出来高, ドル建て価格, ODレート, M\$/US\$レート, 採算円/キロ, US\$採算円/キロ. Values: -, -, -, 3.7600, 4.5030, -, -.

LME在庫(トン)

Table with columns: 在庫, 増減. Rows: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, アルミ合金, 北米特殊アルミ合金, ニッケル. Values: 105,425, 4,710, 36,750, 76,850, 334,375, 2,120, 4,400, 53,532, 25, 5, -, 175, 900, -, 20, 24.

上海在庫(トン)

Table with columns: 在庫, 増減. Rows: 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛, ニッケル. Values: 36,371, 194,917, 63,227, 67,290, 3,523, 1,106, 9,146, 21,646, 749, 436.

LMEプレマーケット(ドル)

Table with columns: 先物気配. Rows: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル. Values: 8,001.5 -, 22,045.0 -, 1,954.5 -, 3,244.5 -, 2,311.5 -, -.

上海相場

Table with columns: トン当たり元, 1ロット=5トン・増値税込. Rows: 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛, ニッケル. Values: -, -, -, -, -.

\*13日のKLTMは取引がありません。現地12日の上海市場は休場です。

非鉄金属製品相場

(9月13日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

伸銅品	大阪	東京	鉛亜鉛製品	大阪	東京	電線 (現場納め 定尺 関西地区 大口~小口)
銅小板2.0ミリ	◎ 1520	◎ 1465	亜鉛板0.3×3×7	620	620	<b>V V F</b>
建築用0.3ミリ	◎ 1570	◎ 1515	印刷用亜鉛板トッパン用	790	790	2C×1.6 55~57
銅大板2×1×2	◎ 1650	◎ 1665	給水管13ミリ	300	300	2C×2.0 98~101
銅管(ベース)	1640	◎ 1665	鉛板1.5ミリ	555	555	3C×1.6 102~105
水道用管(m当たり)13ミリ	1550	◎ 1575	鉛線3ミリ	450	450	3C×2.0 149~152
銅棒25ミリ	◎ 1430	◎ 1435	<b>軽圧品</b>	大阪	東京	<b>I V</b>
銅条1.5×100	◎ 1485	◎ 1480	アルミ箔0.007ミリ	1105	1065	1.6mm 30.5~32.4
銅線0.9ミリ	◎ 1510	◎ 1495	〃 小板1ミリ	740	695	5.5sq 83.8~89.1
銅帯6×50	◎ 1440	◎ 1435	〃 大板1ミリ	720	685	14sq 207~220
銅平角線	◎ 1710	◎ 1665	〃 5052板	775	735	<b>CV-T</b>
黄銅小板2.0ミリ	◎ 1270	◎ 1290	〃 6061板	1325	1285	600V 3C×38 1580~1376
〃 0.3ミリ	◎ 1300	◎ 1320	〃 2017板	1230	1295	600V 3C×60 2430~2585
黄銅大板2×1×2	◎ 1420	◎ 1470	〃 線3ミリ	725	685	600V 3C×100 4082~4340
黄銅管	1740	◎ 1770	〃 快削棒50ミリ	940	900	6kV 3C×38 2566~2723
復水器用黄銅管	1710	◎ 1740	〃 合金棒50ミリ(17S)	925	880	6kV 3C×60 3572~3791
黄銅棒快削25ミリ	◎ 1040	◎ 1110	〃 合金棒50ミリ(56S)	880	840	<b>CVV</b> (関西-関東)
六角棒	◎ 1070	◎ 1140	<b>貴金属(一般小口向け)</b>			3C×2 125-128
四角棒	◎ 1100	◎ 1170	白金(グラム)		◎ 4651	4C×2 168-172
鍛造用	◎ 1080	◎ 1150	パラジウム(グラム)		◎ 11544	6C×2 237-243
ネーバル	◎ 1180	◎ 1250	金(グラム)		◎ 8750	7C×2 271-278
高力	◎ 1180	◎ 1250	銀(キログラム)		◎ 103840	<b>合金鉄</b> 7月輸入単価 (CIF)
黄銅線6ミリ	◎ 1445	◎ 1470	<b>レアメタル輸入価格</b> 7月通関 (CIF)			フェロマンガン2%以上炭素含有 274
黄銅平角線ロール仕上	◎ 1645	◎ 1680	金属ケイ素(99.99%未満)		470	〃 その他 367.2
黄銅条1.5×100	◎ 1265	◎ 1305	モリブデン酸化物		3929	フェロシリコン55%以上 344
リン青銅板一般用1.0ミリ	2520	2710	タンタル		62949	フェロクロム4%以上炭素含有 317.3
〃 バネ用0.3ミリ	2770	2970	マグネシウム		574	フェロモリブデン純分60%以上 4007
リン青銅棒25ミリ	2680	2890	コバルト		11130	フェロバナジウム 4218
リン青銅線3ミリ	2980	3190	インジウム		29633	フェロニッケル33%未満 995.7
洋白板一般用1.0ミリ	3530	3680				電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ 326
〃 バネ用1.0ミリ	3700	3860				

減摩合金	9月1日改定	銅合金地金	9月1日発表
500kg以上、大口価格)		(標準価格)	大阪
1種	4525	BC 1種	1215
2種	4400	2種	1535
3種	4270	3種	1615
4種	3760	6種	1295
5種	3595	7種	1425
7種	1320	YBSC 3種	1095
8種	1165	LBC 3種	1560
9種	995	PBC 2種	1635



非鉄金属材料相場

キロ当たり円		◎上げ ◆下げ		(9月13日調べ)		インジウム大口~小口(99.99%)		41,000 ~ 43,000(1)			
非鉄原料 (炉前材)		大阪 仲間相場	東京 仲間相場	地 金		大阪 仲間相場	東京 仲間相場				
1トン以上外税持込						高値	安値	高値	安値		
1 号 銅 線	◎ 1075	◎ 1073	電 気 銅	◎ 1169	◎ 1164	◎ 1171	◎ 1166	山元建値 電気銅	1210(13)	金	7,928(13)
2 号 銅 線	◎ 1033	—	電 気 亜 鉛	476	470	476	470	( ) 実施日 電気鉛	339(8)	銀	92,550(13)
上 銅 ( 新 切 )	◎ 1046	◎ 1041	蒸 留 亜 鉛	464	458	464	458	電気亜鉛	505(12)	錫(99.99%)	4,450(7)
雑 ナ ゲ ッ ト	◎ 905	◎ 903	再生ダイカスト亜鉛2種	382	376	382	376				
並 銅	◎ 988	◎ 972	再 生 亜 鉛 (98%)	331	325	331	325				
下 銅	◎ 969	◎ 943	電 気 鉛	311	308	311	308				
銅 削 粉	◎ 963	◎ 946	再 生 鉛 1 号	294	284	292	287				
銅 さ い (30%)	25	25	再 生 鉛 3 号	299	295	297	293				
新 切 黄 銅 セ バ	◎ 843	◎ 839	錫 1 号	3300	3250	3300	3250				
コ ー ベ ル	◎ 806	◎ 797	ア ン チ モ ン	2000	1950	2000	1950				
黄 銅 棒 地	◎ 799	◎ 785	ニ ッ ケ ル (メ ッ キ 用)	3200	3150	3200	3150				
黄 銅 削 粉	◎ 788	◎ 781	コ バ ル ト	8900	8600	8900	8600				
並 黄 銅	◎ 675	◎ 655	セ レ ニ ウ ム	3100	2900	3100	2900				
黄 銅 ラ ジ エ タ ー	◎ 615	◎ 601	ビ ス マ ス	1450	1350	1450	1350				
交 叉 ラ ジ エ タ ー	◎ 623	◎ 606	カ ド ミ ウ ム	600	550	600	550				
黄 銅 鑄 物	◎ 680	—	マ グ ネ シ ウ ム 合 金	500	480	500	480				
山 送 り (55%)	370	—	アルミ地金 99.70 %	370	366	372	368				
上 青 銅 鑄 物	◎ 851	—	アルミ二次地金 99 %	305	300	305	300				
並 青 銅 鑄 物	◎ 849	◎ 838	〃 90 %	263	258	263	258				
上 青 銅 鑄 物 削 粉	◎ 844	—	アルミ二次合金ADC12	417	412	420	415				
並 青 銅 鑄 物 削 粉	◎ 834	◎ 823	鑄 物 用 C2BS	442	437	444	439				
新 切 リ ン 青 銅 (伸 銅)	—	◎ 1082	青 銅 合 金 地 金 3 種	◎ 1660	◎ 1650	◎ 1680	◎ 1670				
〃 (鑄 物)	◎ 965	—	〃 6種	◎ 1350	◎ 1340	◎ 1370	◎ 1360				
リ ン 青 銅 削 粉	◎ 883	◎ 876	ハ ン ダ 錫 60 %	3010	2970	3030	3000				
新 切 洋 白 (電 子 材)	◎ 895	◎ 883	〃 50 %	2600	2550	2620	2590				
新 切 亜 鉛	253	253	〃 40 %	2250	2190	2205	2175				
ダ イ カ ス ト く ず	218	218	減 摩 合 金 2 種	4370	4340	4375	4345				
亜 鉛 ド ロ ス	196	207	〃 4 種	3715	3690	3720	3690				
上 鉛	140	138	〃 7 種	1250	1200	1250	1200				
電 池 素 鉛 ケ ー ス 込	25	25	ス テ ン レ ス ・ 特 金	18-8ステンレス 新切		75	75				
活 字 鉛	125	122		〃 ダライ粉		60	60				
新 切 ア ル ミ 1 級	242	244		高耐食ステンレスSUS316		210	210				
新 切 サ ッ シ 1 級	242	242		耐熱ステンレスSUS310		365	365				
新 切 合 金 1 級	227	222		13クローム 新切		21	24				
機 械 鑄 物 1 級	155	162		ハイス 9種		220	220				
ピ ス 付 サ ッ シ P	183	180									
合 金 削 粉 P	100	105									
込 ガ ラ P	95	97									
カ ン ・ バ ラ	160	161									

非鉄金属材料相場面

PW:nikkin202209